

とよひら・りんく NewsLetter

発行 札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会 「とよひら・りんく」事務局



札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会



平成27年度 第4回合同会議を開催

平成 28 年 3 月 28 日 (月) 18:30~20:00 (豊平区民センター)

第 4 回合同会議を開催いたしました。

医療・介護関係者等、82 名が参加されました。

(講演)「医療・介護現場における倫理的課題等の把握と対応」

札幌総合法律事務所 弁護士

福田 直之 氏 ・ 矢田 英之 氏

平成 26 年度、厚生労働省「人生の最終段階における医療体整備事業」に取り組みました。その過程で、倫理的課題の対応と協議についての課題があがり、昨年 1 月の倫理研修会に引き続き、弁護士の方をお招きし、講演会を開催しました。

今回は「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」を中心にお話しをしていただきましたが、今回は 3 月 1 日に最高裁判決がでました「認知症徘徊の列車事故訴訟」の内容を解説いただきながら、医療・介護現場における倫理的課題の把握と対応についての講演をしていただき、参加者と考えました。

● アンケート (一部)

- ・ 倫理的課題を法的観点からという難しいテーマでしたが、非常にわかりやすく、自身も実践を振り返り、倫理的課題について改めて考えさせられる機会となりました。(医療機関・医療ソーシャルワーカー)
- ・ 対話、多職種や本人・家族との話し合いなどの関係作りが大切だと改めて思いました。(医療機関・医療ソーシャルワーカー)
- ・ 高度化する説明義務、どこまで対応するべきか…、考えさせられました。(医療機関・看護師)
- ・ 社会問題の一つですが、現場の起こりうる問題としてつながる事例だと感じました。(医療機関・リハビリ)
- ・ 判例にふれながら、倫理的、法的な立場からのお話を聞くことができ、参考になりました。(調剤薬局・薬剤師)
- ・ 自己決定権について、参考になりました。薬局の業務でも参考になる内容でした。(調剤薬局・薬剤師)
- ・ 法的な解釈や説明を聞く機会がないので、よかったです。(訪問看護ステーション・看護師)
- ・ 法律上の根拠について知ることができ、考え方が整理できました。(老健施設・ソーシャルワーカー)
- ・ 説明義務の大切さはもちろんであるが、現場で働く者として、信頼関係等の日々の中の関わりの大切さを改めて感じた。(老健施設・ソーシャルワーカー)
- ・ 自己決定権と説明義務について、自施設でも考えられる話だと思いました。(ケアハウス・生活相談員)



講演会の様子

平成 27 年度の活動報告

合同会議では西岡病院の澤田格内科医長より、平成 27 年度の「とよひら・りんく」の活動報告がありました。報告内容は当会のホームページにも掲載します。

昨年度の厚生労働省事業の継続として、ACP 相談シートを作成しました。こちらもホームページに掲載をします。



●アンケート（一部）「平成 27 年度の活動報告」

- ・患者背景の理解の時間はかかりますが、このシートふくめ、参考にしていきたいと思います。（医療機関・医師）
- ・実践されているEOLチームの活動を今後具体的にききたい。（医療機関・リハビリ）
- ・ACP相談シートの実例なども今後ききたい。（医療機関・看護師）
- ・ACPが進んでいるな、と感じました。（医療機関・医療ソーシャルワーカー）
- ・認知症が進むにつれ、本人の意思表示が難しく、早い段階での対応が必要だと思いました。（グループホーム・管理者）
- ・自施設のアセスメントにも有効な項目がありましたので、参考にします。（老健施設・ソーシャルワーカー）
- ・今後の超高齢化社会に向けては確実に向き合う必要があることですので、参考になりました。（調剤薬局・薬剤師）
- ・医療と介護の垣根をこえた取り組みが進むことを期待しています。（訪問看護・看護師）

【用語解説】ACP「アドバンス・ケア・プランニング」

今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセス。

- －患者が望めば、家族や友人とともに行われる。
- －患者が同意のもと、話し合いの結果が記述され、定期的に見直され、ケアにかかわる人々の間で共有されることが望ましい。
- －ACPの話し合いは以下の内容を含む。

- ・患者本人の気がかりや意向
- ・患者の価値観や目標
- ・病状や予後の理解
- ・治療や療養に関する意向や選好、その提供体制

（参考：E-FIELD 平成 27 年度人生の最終段階における医療体制整備事業 研修会 資料）

（国立長寿医療研究センターホームページ：<http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/eol/kensyu/2015kensyu.html>）

ホームページ掲載情報

- 下記の冊子は「とよひら・りんく」ホームページからダウンロード可能です。ご利用ください。

（ホームページ→療養支援からご覧いただくことができます。）



- 平成 27 年度「とよひら・りんく」活動報告 → 取組報告です。ご覧ください。

- ACP相談シート → 平成 26 年度、厚生労働省「人生の最終段階における医療体制整備事業」の継続活動として、相談内容・患者（家族）の「思い」を“つなぐ”取り組みとして、「医療・介護のケアに関する相談シート」の内容の検討を進めてきました。名称を「ACP相談シート」としてホームページに掲載します。全て記載する必要はなく、適宜、各施設の添書等の項目の参考にさせていただき、カンファレンスに使用していただくなどで、活用をしていただければと考えています。運用の中で、ご意見などございましたら、下記事務局までご連絡をお待ちしております。

今年度（平成 28 年度）も 4 回の合同会議を継続します。日程は予定です。

第 1 回合同会議：5 月 30 日（月）18：30～20：00 第 2 回合同会議：8 月 29 日（月）18：30～20：00

第 3 回合同会議：10 月 31 日（月）18：30～20：00 第 4 回合同会議：3 月 27 日（月）18：30～20：00

とよひら・りんく事務局 西岡病院 地域連携室 岡村・田附・横田 ホームページ：<http://www.toyohiralink.jp/>

電話 011-853-8322（平日 9-17 時） メールアドレス：info@toyohiralink.jp